

「いわき市公共施設等総合管理計画」に基づく

個別施設計画

【観光誘客・健康施設】

計画期間：令和6年度から令和12年度まで

令和6年5月 策定

市民協働部

保健福祉部

農林水産部

観光文化スポーツ部

土木部

都市建設部

地域振興課

保健福祉課

農政流通課 生産振興課 林務課

観光振興課 文化交流課 美術館

文化財課 スポーツ振興課

土木課 河川課

公園緑地課

果たしている役割・機能

- 温泉、プール、トレーニングルームなどを備えた市民の健康増進の場
- 地域住民等の会議・研修スペース
- 観光客等の宿泊
- 高齢者のデイサービスセンター

対策の優先順位の考え方

- ① 可能な限り、民間事業者への移譲・移行を優先的に検討
- ② 民間移譲が困難な場合は、施設の廃止・解体を検討

対策の方向性

【共通】

- 民間事業者により同等又は類似サービス・機能の提供が可能と想定される役割・機能については、サウンディング型市場調査等の結果を踏まえ、民間事業者への移譲・移行等を検討

【健康・福祉プラザ いわきゆったり館】

- 民間事業者への移譲・移行を念頭に、施設のあり方を見直し

【新舞子ヘルスプール】

- 近隣施設との一括管理、民間譲渡、用途廃止等の検討

地区	施設名 【建築年】	主たる建物の 耐震基準	方向性	内容	短期		中期					長期	
					R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~	
常磐	健康・福祉プラザ いわきゆったり館 【1997年】	新	あり方 見直し	検討内容	あり方 見直し								
				対策内容	温泉ろ過機ろ材 取替 非常用照明・ バッテリー交換								
				対策費用概算	7,430千円								
平	新舞子ヘルス プール 【1995年】	新	あり方 見直し	検討内容	あり方見直し								
				対策内容	次期指定管理期間（ヴィレッジ全体の一体管理）								
				対策費用概算									